平成27年度島根県福奈県地会

10月10日、松江市の島根中央家畜市場で、 平成27年度島根県種畜共進会が開催されま した。県内の市町村から選抜された肉用種 牛48頭、乳用種牛37頭が出品され、発育、 栄養度などについて審査が行われました。

奥出雲町からは、肉用種牛の部に8頭、 乳用種牛の部に5頭が出品され、勝田律江 さん (阿井) の出品牛「はなゆき」号が肉 用種牛・第3区若雌牛で首席に選ばれ、グ ランドチャンピオン決定選においては次席 を獲得されました。

また、他の出品牛も多く上位入賞を果た し、奥出雲町の名声を高めました。

これからも地域をあげて優良牛の飼養頭 数の確保に取り組んで参ります。



勝田さん(左)と

藤原広

落合

傳一

さん(鳥上

ATTICKUMANT OF THE PROPERTY OF 大健闘

10月23日から26日にかけて、北海道安平 (あびら) 町で開催された第14回全日本ホ ルスタイン共進会に、島根県の代表しとて 若槻隆さん(稲原)の「スカーレツト・ポ ンチヤク・ビビアン・スカイベリー」号が 第2部後代検定娘牛 未経産の部に出品され ました。奥出雲町から県の代表として出品 されるのは実に25年ぶりです。

全国の優秀なホルスタイン牛が出品され た中、よく健闘され、成績は2等賞3席とな りました。

皆様のご声援、大変にありがとうござい ました。



若槻優さんのリードで入場する出品牛

次ざのい

厳正な審査 ただきあ

査の結

方々

'受賞さ.

民味の仁多米

生産者の

皆様からは、

48

いいたします。産に努めていただきますよ様には高品質で良食味の仁

お願

た皆さんは次

いのとお

②食味値

③整粒歩合

象とし、審査基準は、①堆肥施用

※仁多米ブ 14多米ブランド特別賞 最優秀賞 小林 美(荷受戸数517) ターに出荷されたコシヒカリ 今年度、仁 ランド特別賞 一多郡カント 荒井 繁さん(横田) 藤原 進さん(三成) 小林 義雄さ

優良賞 優秀賞

藤原 忠次さん(馬木) 大坂 茂 さん(世田) 伊藤 巌さん(世田)

うるち米の

部

(出品数1

日和広さん(三成)代達也さん(馬木)

優秀賞

石原 吉德さん(八川) 松﨑 好市さん(八川) 松﨑 好市さん(八川)

うるち米の部 最優秀賞の梅木達也さん

八川地区の山林で植林仏験

荒廃林等再生整備事業

八川地内の山林「滝ノ谷鳥越団地」にお いて、奥出雲町と他の市町の住民が集い交 流する植林体験イベントが10月18日に開催 されました。

交流会には、奥出雲町をはじめ斐伊川流 域市町から約150人の親子が参加し、スギ、 ヒノキ、サクラなど440本の植林や、森の 資源を使ったアート作品作り、読み語りボ ランティアによるパネルシアターなどの交 流イベントが行われました。

参加者たちは、この会を通じて互いの交 流を深めるとともに、森林を守ろうと意識 を新たにしていました。



!林体験の様子

粉《砂ずも子育で成蹊」業所認定

子育て応援事業所の認定マークに、島根 デザイン専門学校の笹木世梨奈さんの作品 が最優秀賞に決定し、11月5日に開催され た第9回奥出雲町子ども・子育て会議の中 で表彰式が行われました。

笹木さんがデザイ ンしたマークは、今 後町が認定する子育 て応援事業所の認定 マークとして使用さ れます。



認定マーク



表彰を受ける笹木世梨奈さん(右)

一ついくこれがおりままま

町にゆかりのある音楽家が町内の各所で演 奏する「奥出雲まちなかコンサート」が、10 月3日から1カ月の日程で開催されました。

会場は、斐乃上温泉ヴィラ船通山、奥出雲 多根自然博物館、カルチャープラザ仁多など 様々。コンサートには、三成地区出身でテノ ール歌手の糸賀修平さんや、馬木地区出身で ソプラノ歌手の田中恵さんなど10人の音楽家 が出演しました。

会場に訪れた人は、奥出雲の深まる秋とと もに優雅な調べを堪能しました。



第9回與田雲町子ども・子育で会議を開催

11月5日、第2期目のスタートとなる第9 回奥出雲町子ども・子育て会議が役場横田庁 舎で開催されました。

この会議では、奥出雲町の子どもが健やか に成長し、子育てがしやすい町になるよう、 子育てに関する事業や環境などを審議してい ます。

今回の会議では、10名の新たな委員が任命 された他、今年度から新たに始まった「おく いずも子育て応援事業所」の認定選考などが 行われました。



重量の4項目を総合評価し、

れる仁多米」として、